

類似標本の比較検討 **BTS-007**

標本、BTS-007A,B,Cはいずれもピンク色を呈した傘をもつ大型のイグチであるが、アカジコウで済まされていることが多いのではと推測される。肉眼的、顕微鏡的所見を比較してみた。



BTS-007A



BTS-007B



BTS-007C

ピンク色を呈した傘を持ち、柄が黄色く明瞭な網目がある点では共通している。BTS007Aのみ柄下部の赤みが強い。



管孔の青変は強い。



管孔の青変は弱い。



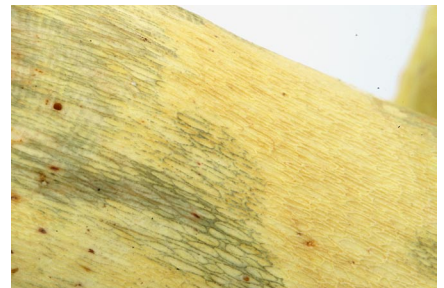
管孔の青変は強い。



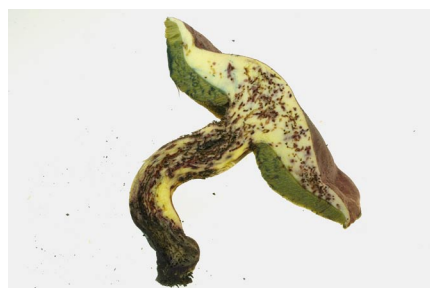
柄表面は青変する。



柄表面はほとんど青変しない。



柄表面は青変する。



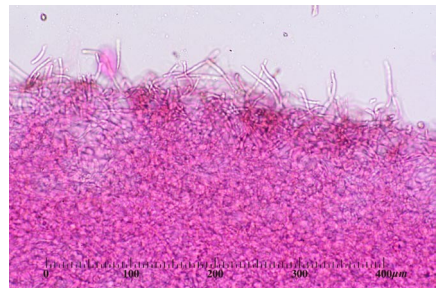
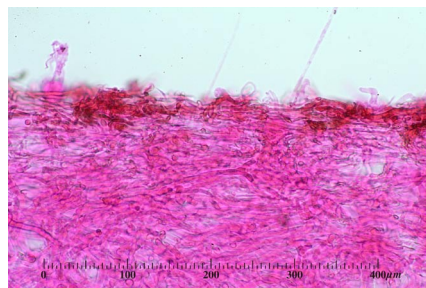
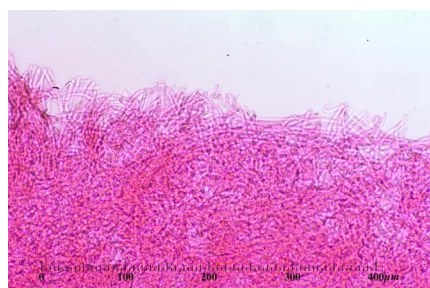
傘肉のみゆっくり弱く青変。



傘肉のみゆっくり弱く青変。

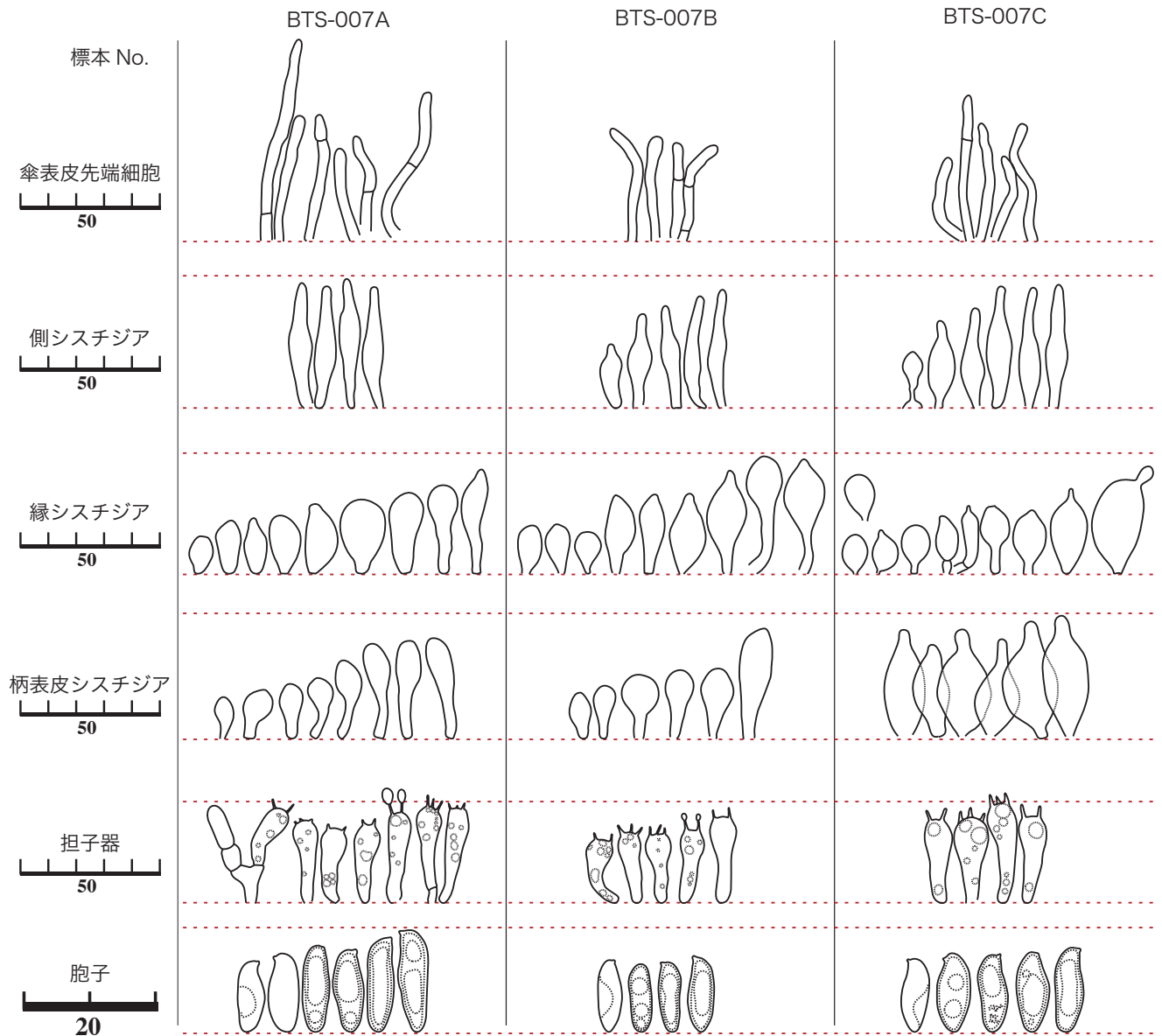


傘肉のみ青変。



傘表皮菌糸構造は、3標本類似している。

検鏡図での比較



**傘表皮先端細胞**:各標本とも類似した形状大きさ。  
**側シスチジア**:BTS-007B,BTS-007Cに大きさにばらつきがあるが縁シスチジアが混じっている可能性がある。  
**縁シスチジア**:各標本とも類似した形状大きさ。  
**柄表皮シスチジア**:BTS-007Cの物は明らかに他2標本とは異質。  
**担子器**:BTS-007Cの物はひとまわり大きい。  
**孢子**:BTS-007Aに縦長の物が多数見られる。

スイス図鑑には*B.speciosus*の縁シスチジアは狭紡錘形、類円錐形の物が描かれており、各標本のどれにもあてはまらない。したがって*B.speciosus*ではないと思われる。007Cの柄シスチジアはヨーロッパのキノコ掲載*B.pseudoregius*の検鏡図、写真のものに近い。他2標本は*B.regius*にほぼ一致しているが、007Bの孢子サイズが小さい点が疑問に残る。

試薬反応比較表

	KOH			NH <sub>4</sub> OH			FeSO <sub>4</sub>		
	4E	6A	8A	4E	6A	8A	4E	6A	8A
傘表皮	橙	-	橙	橙	濃弱	-	黄	青	青
傘肉	-	-	-	-	-	-	-	青	-
管孔	黄後茶	こげ茶	赤茶	-	こげ茶	赤茶	-	青	青



